

第5回豊橋市立特別支援学校整備連絡協議会会議録要旨

- 1 **開催日時** 平成24年7月18日（水）午後1時30分～午後3時30分
- 2 **開催場所** 豊橋市役所 東B11会議室
- 3 **出席者 委員** 鹿取健司、上田裕（代理出席：黒谷厚志 愛知県教育委員会特別支援教育課主幹）、恩田やす恵、山本五夫、白井英俊、花井君枝、山寄博充、黒柳哲禎、村田勇一郎、小林一博、荒木登喜子、平井敏久、増田隆雄、戸田守彦、安形佳典 ※敬称略
事務局 加藤喜康（教育政策課長）、鈴木優一（建築課長）、村田敬三（教育政策課主幹）、柴田祥宏（教育政策課指導主事）、守田雅一（学校教育課指導主事）、浅倉淳志（教育政策課主査）、坪野康人（建築課）、峰野勝久（教育政策課）
設計業者（株式会社 佐藤総合計画）井下仁史、榎並靖
欠席者 遠山達雄 ※敬称略
- 4 **議 事**
（進行：事務局 教育政策課長）

・平成24年度豊橋市立特別支援学校整備連絡協議会委員について

平成24年度豊橋市立特別支援学校整備連絡協議会委員名簿（平成24年7月18日現在）
今回より委嘱された安形委員の紹介及び自己紹介

・整備基本計画について

事務局より豊橋市立特別支援学校整備基本計画について説明と確認

<委員>

現在中学校の特別支援学級に在籍している子の保護者の中でも、高校から豊橋市立に入れると思っている方もいる。中等部を出ていないから行けないことになると思うが、開校初年度は高等部に生徒はいないのか。

<教育政策課長>

初年度については、豊川養護学校に小・中といて、そのまま高等部へあがった豊橋・田原に住んでいる子が対象となる。

<委員>

豊橋田原の高校生全員受け入れられる規模ではないのはわかるが、現実問題として、今中学校の特別支援学級へ通っている子の保護者も、今回学校が近くにできたら通わせたいとなるかもしれない。

<教育政策課長>

就学指導については、先生方によって差があってもいけないし、豊川養護学校さんも、愛知県さんも皆同じ認識となる必要があるため、共通認識できる就学指導のQ&Aなども確立していきたいと考えている。

・基本設計（案）について

設計業者より基本設計の方針及び平面図（案）について説明

<委員>

3Fにテラスがあるが、どのようなものか。高等部なので男女更衣室とかの方が良いのでは。

<設計業者>

男女更衣室については設定している。テラスについては、屋根のない木製デッキのようなイメージ。晴れた日には外へ出て授業や活動などができる。中庭に教室が面していることもあり、採光・通風への配慮も兼ねている。

<委員>

地元地域について、近隣の方への影響などは考えているか。

<教育政策課長>

図面は今回初めてをお見せしたもので、近隣の方には今月末に見ていただく機会を設定している。その中でも意見をもらいながら、できるものは反映させていきたい。また、これまで頂いた意見等を反映させて、現段階で配慮した点について、建築課から説明します。

<建築課長>

近隣の方への配慮について、日影の影響への配慮として、北側にグラウンドを配置し、西側も校舎棟よりも低めの体育館棟を置くこととした。敷地周辺は植栽緑化し、景観と環境への配慮をした。

また、交通の面では、南側を出入のメインとすることとし、民家とも直接建物が近接するのではなく、駐車場をはさんでスペースを取り、遮蔽する塀なども配慮していきたい。

<教育政策課主幹>

また周辺道路については、西側は4mを確保していきたいと考えている。北側も測量の結果、学校側に控える必要があるため少し広がり、東側は道路中心から2mセットバックするので、今よりも1m程度学校側に広がります。

<委員>

現在地元でも皆集まって、いろいろ話をしている。地域にとっても、子どもにとっても安全が第一。南側道路も歩道はあるが、ブロックのみなのでガードレールをつけるなどの道路の面であるとか、またフェンスの高さや、門など出入口のセキュリティ面も心配している。

<設計業者>

外周もフェンスを設けて簡単には中からも外からも出入できないものを想定している。門扉も常時は閉まっており必要などきのみ開ける。電気錠を採用するかなどは、これから学校さんと運営の中での協議になると考えている。

<委員>

渥美線植田駅からの自力通学者のために西側にも門を作ったほうが良いのでは。

<教育政策課長>

まだ決定はしていないが、植田駅からの通学は遠く、難しいかもしれない。豊鉄バスにも路線バスの延長を協議中だが、バスの方向で考えたい。

<委員>

徒歩については、南稜中学校の生徒、保育園の送り迎えなど狭い道にぶつかるため安全でないと感じる。

<教育政策課長>

豊川養護学校も国府駅から歩いてくるが、トラブルは無いと聞いている。

<委員>

豊川養護学校では、職員が必ず道に立ち、駅に着くまで付き添い、場合によっては電車に乗るまでを確認しているのでトラブルはない。

<教育政策課長>

基本設計については、この後も関係団体とも意見交換をしながら、8月末には固めていきたいと考えているので、またご意見を頂きたいと思います。

・「特色ある教育活動の推進」の具体化に向けたイメージ図について

事務局より資料を基に説明

<教育政策課長>

まだこれはこれからの内容になるが、また皆様のご協力をいただきながら、今後進めていく中では分科会をつくっていくようなことも考えている。

・『豊橋市立特別支援学校』の開設準備について（建設関係以外のソフト整備内容）

事務局より資料を基に説明

<教育政策課長>

まだ少し早いかもしれませんが、一度目を通していただき、気づいた点、追加した方がいい点などがあれば、またご意見を頂きたいと思います。

・その他

<委員>

保護者の立場からですが、地域の方々のご理解・ご協力がないと、私たちの子どもたちはやっていけないと思っています。すべてがすべて出来るわけではないとは思いますが、コミュニケーションをこれからもっと密にとっていきたいと考えていますので、今後お願いいたします。

<教育政策課長>

次回の会議では、基本設計のほぼ最終段階のもので協議をしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

次回開催 平成24年8月27日（月）